



MS342-18003

リヤディフューザー

取付・取扱説明書

この度は86用TRDリヤディフューザーをお買い上げ頂き、有難うございます。
 本書には上記リヤディフューザーの取付、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
 取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施して下さい。なお、本書は必ずお客様にお渡し下さい。

- ★ 本商品はTRDハイレスポンスマフラーVer. R装着車の専用設計品です。
 純正品・他社製品のマフラー装着車への取付は出来ませんので、ご注意ください。
 ★ 本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

■品番・適合車種

品番	適合	型式	年式	備 考
MS342-18003	86	ZN6	'12.04~	取付けるマフラーは専用品(MS153-18001)を使用して下さい。 単品使用・他製品との組合せ使用は出来ません。

・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。<<http://www.trdparts.jp/>>

■構成部品

	部 品 名	品 番	数量	備 考
①	リヤディフューザー		1	
⑪	ワッシャボルト	90119-06936	4	M6×P1.0 L=16 トヨタ純正部品
⑫	取付・取扱説明書(本書)		1	

⚠警告

この内容に従わず、誤った取付、取扱を行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。

⚠注意

この内容に従わず、誤った取付、取扱を行うと、人が傷害を負ったり製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。

■取付・取扱上のご注意

- △確認 本商品到着後は直ぐに開封し、内容物に破損がない事、本書に記載されている付属品がすべて揃っている事を確認して下さい。本商品は過去に事故歴の無い車両に確実に取付け出来ます。
- △警告 本商品の取付け、交換の際は本書の注意事項を守って安全な取付作業を行ってください。
- △警告 本商品を適合車種以外に使用しないで下さい。破損や故障により重大な事故を招く場合があります。
- △警告 本商品の取付作業・部品交換は必ず専門の整備工場で行なってください。
- △警告 マフラー関連の取付作業になりますので、必ず各部が冷えていることを十分確認後、作業を開始してください。熱い状態で作業を行なうとヤケド等の重大な傷害を負う場合があります。
- △警告 取付けの際は、本書に記載の指定トルクに従って各ボルトを確実に締付けてください。取付時に緩みがあると徐々に緩んできて、脱落などにより重大な事故を招く恐れがあります。
- △警告 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。
- △警告 急発進、急制動、急旋回などの無理・乱暴な運転は本商品に過剰な負担をかけ、損傷、故障の原因となるばかりでなく、重大な事故の発生をも誘発することになりますので、絶対におやめください。
- △警告 本商品は基本的に舗装路での走行を想定して設計されています。悪路での走行は十分な安全スピードで走行するようお願いします。
- △警告 本商品装着後に、衝突などの強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に、変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用をおやめください。

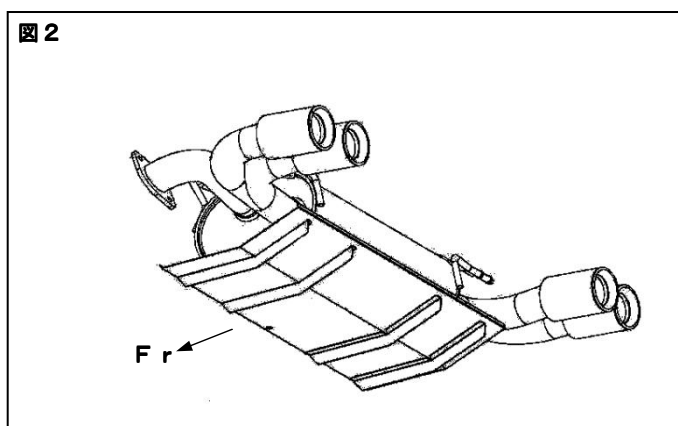
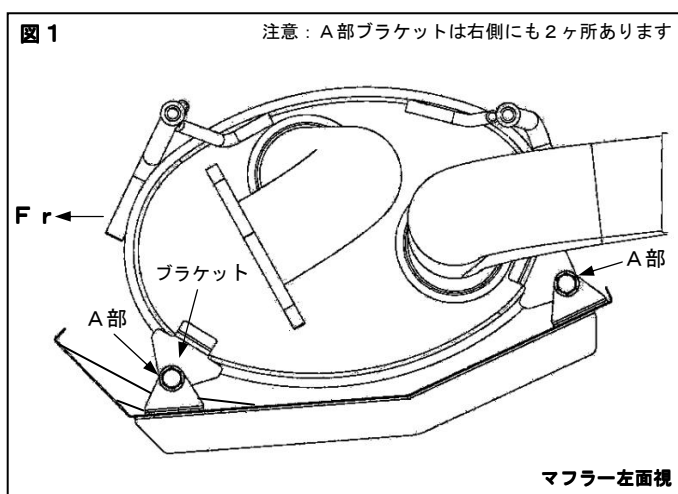


トヨタ テクノクラフト株式会社

〒222-0002 横浜市港北区師岡町800 TEL (045)540-2121 FAX (045)540-2122

- ⚠警告 走行中に異常を感じたら直ちに安全な場所に停車し、取付部分をよく点検してください。そのまま走行を続けると、重大な事故の原因となる場合があります。
- ⚠警告 本商品への改造、加工、加熱は絶対に行なわないでください。保証が受けられないだけでなく、破損や重大な事故の原因となる場合があります。
- ⚠注意 取付作業や、走行にともない、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。上記の事項と本書の装着手順を必ずお守りください。
- ⚠注意 本商品を工具で掴んだり落下させるような乱暴な扱いはしないで下さい、傷により破損や事故の原因となる場合があります。
- ⚠注意 本商品の装着によりマフラー部分の地上高が減少する為、車両下面と路面が干渉する場合があります。段差通過や悪路の走行には気を付けて下さい。
- ⚠注意 板状製品の為、落下させぬようにボルトの仮止めまでは2名で作業する事を推奨します。

■リヤディフューザーの取付



1. 取付前の確認

1. ディフューザー取付前に図1のA部取付穴（マフラー側）の4ヶ所にM6×P1mmのボルト、又はタップを入れ、取付穴に不具合が無い確認する。

⚠注意
セルフロックボルトの為、構成品②を使用している確認はしないで下さい。

2. ディフューザーの取付け

1. ディフューザーの取付ステーをマフラーブラケット外側に合せて構成品②のボルトを挿入し仮止めを行う。
2. 前後、左右の隙間に大きな狂いが無い事を確認し8Nmで締付ける

⚠注意
落下による怪我、破損・変形を防止する為にも、仮止め終了までは2名での安全作業を推奨致します。

3. 図2がディフューザーの取付完成図。

3. 取付後の確認

1. 本品装着後、5Km程度の通常走行を実施し異音等の発生が無い事を確認。
2. 取付ボルト4ヶ所の締付けを再確認し終了。